

## 会 議 録

- 1 会議の名称 令和6年度 第4回掛川市子ども・子育て会議
- 2 会議日時 令和7年1月15日（水）13時30分～
- 3 開催場所 掛川市役所 4階 会議室1ABC
- 4 出席した者の氏名
  - (1) 委員 中村千里委員、青野容幸委員、縣英理委員、石川浩子委員、太田治委員  
小澤直明委員、小野田優希委員、金原義明委員、齋藤真喜子委員  
鈴木哲之委員、鈴木淳委員、大嶽雄二委員、藤原裕彦委員、吉井桐子委員
  - (2) 執行機関 (事務局)
  - (3) その他 (株)サーベイリサーチセンター 静岡事務所 田原氏、長嶋氏  
(掛川市こども計画策定業務 委託業者)

## 5 議事

### 報告事項（資料1）

- (1) 掛川市こども計画（案）に対する委員意見の反映について（資料2）
- (2) パブリックコメント結果について（資料3）
- (3) 高校生と市長の意見交換会「高校生ミーティング」による意見について（資料4）
- (4) 掛川市こども計画表紙デザインについて（資料5）

### その他

- (1) 保育士について学ぼう！～高校生と乳幼児のふれあい体験～報告（資料6）
- (2) スケジュール

令和6年度

第5回 令和7年3月26日（水）13：30～15：00 掛川市役所4階会議室

## 6 発言の内容

### 報告事項

- (1) 掛川市こども計画（案）に対する委員意見の反映について
- (2) パブリックコメント結果について

### 【意見・要望】

- ・計画の周知をより一層強化してほしい。
- ・南部地域の地域クラブも活性化してほしい。
- ・計画にない内容であっても期間中に必要性を判断し、実行してほしい。
- ・働き手不足の解消には子育て世代のサポートの充実が必須なため、強化してほしい。
- ・地域クラブの送迎について考えてほしい。
- ・子どもたちが気軽にタブレット等を活用して相談できるといい。
- ・計画の内容をわかりやすく現場に落とし、5年間で着実に実行してほしい。

### 【感想】

- ・子どもの意見を聞く重要性を改めて感じた。
- ・子どもたちが安心して遊べる場所を増やすことが住みたいと思うまちにつながると思う。
- ・20年前に比べて子どもを考えた社会になってきている。
- ・子育てをした方、している方がその魅力をもっと発信していく必要がある。
- ・子どもたちの意見は前向きな意見が多く、未来が明るいと感じた。
- ・子どもたちの意見に対するフィードバックを学校を通じて行うことで子どもたちの達成感につながる。
- ・計画の内容を支援者にもしっかりと伝えていくことが今後大切になると思う。
- ・中学3年生であっても労働環境についてしっかりと考えている。
- ・掛川市外で活躍できる人材を育てていくことも大切だと思う。
- ・こういった計画を着実に実行していくことが魅力あるまちづくりにつながる。

- (3) 高校生と市長の意見交換会「高校生ミーティング」による意見について

### 【質疑応答】

Q：この意見をどう活用していくのか。

A：総合計画については、来年度策定をする予定のため、今後策定のための資料として活用していく。

こども計画については、意見を踏まえながら居場所の新たな設置、展開等を考えながら進めていく。

Q：計画内容と子どもたちの意見に大きな相違はなかったということですか。

A：そのとおり。小学校高学年～高校生たちの居場所が課題になっており、子どもたちの意見からも課題感がわかったので、既存の施設もブラッシュアップや新たな展開も考えながら進めていきたい。

Q：この意見交換会は定期的にやっていくのか。

A：高校生ミーティングは、昨年度から実施している。子どもに関する施策について聞くのは今回初めての試みだったので、来年度以降も継続していきたい。また県の「こえのもりしずおか」というオンラインプラットフォームが子どもの意見を聞ける場としてとして新たにできたので、活用していく。いろいろな場を介して子ども・若者の意見を聞いていく。また、全庁的に周知をして、他のセクションにも広

げていく必要性を感じている。

Q：高校生年代の居場所を整備した場合に、その居場所自体が、相談の場という機能を付加する予定があるのか、そこは単なる同世代が集まる場とするのか。

A：こどもの居場所となる任意の団体があるので、連絡会で情報共有を実施している。連絡会に入る団体を増やし、こども家庭センターにつなぐ体制を整えていく。また、居場所の目的によって使い分けしていくことを想定している。

**【意見】**

- ・この子ども・子育て会議のこども版などもこれからは視野に入れて検討してほしい。

その他

(1) 保育士について学ぼう！～高校生と乳幼児のふれあい体験～報告

**【意見】**

- ・とても良い取り組みであり、継続することが大切。
- ・高校の進学担当の先生たちと園の関係者が話し合える場があるといい。